

温泉利用施設立入調査結果

【水質環境科】

県下の温泉の実態を把握し、資源の枯渇、衰退を防止して資源の適性利用を図るため、平成11年10月から平成12年3月にかけて195源泉（井戸水を含む）の立入検査を行い、そのうち189源泉に

ついて泉温、湧出量、電気伝導度、 Cl^- 、硬度などを測定した。その調査結果は次表のとおりである。

表1 温泉調査結果表

温泉地名	温度別利用源泉数			平均温度 ($^{\circ}\text{C}$)	湧出量 ($\text{l}/\text{分}$)	電気伝導度 ($\mu\text{S}/\text{cm}$)	Cl^- (mg/l)	硬度 (mg/l)	主な泉質
	$<25^{\circ}\text{C}$	$25\sim 42^{\circ}\text{C}$	$42^{\circ}\text{C}\leq$						
岩井	0	2	2	45.3	1,208	1,922	150	612	カルシウム・ナトリウム-硫酸塩泉
鳥取	0	2	14	45.2	930	4,733	773	317	ナトリウム-硫酸塩・塩化物泉
吉岡	0	1	3	47.4	775	642	81	45	単純泉
浜村	0	2	10	51.1	926	1,440	266	205	ナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩泉
鹿野	0	0	7	64.4	815	1,217	295	47	単純泉
羽合	0	1	7	52.2	2,548	2,272	590	251	ナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩泉
東郷	0	5	14	69.6	1,431	2,219	568	224	ナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩泉
三朝	0	13	48	52.7	1,567	1,293	294	66	単純放射能泉
関金	0	11	6	41.4	372	592	81	31	単純放射能泉
皆生	0	2	16	68.3	3,774	15,024	5,943	4,158	ナトリウム・カルシウム-塩化物泉
その他	4	19	0	33.4	2,669	3,481	989	692	
計	4	58	127	53.5	17,015				

(注) 1 泉温、電気伝導度、 Cl^- 、硬度は加重平均値。

2 電気伝導度は 20°C における測定値。

3 硬度は CaCO_3 に換算したものの。